

「運転免許証自主返納サポートみえ」 の拡充にかかる依頼について

運転免許証自主返納制度等の概要について


運転免許証自主返納制度について

- ①運転免許証の自主返納制度とは、運転免許が不要になった方や、加齢に伴う身体機能の変化等(例えば、認知機能の低下、疾患による視野障害の増加、反射神経の鈍化、筋力の衰え)により、運転に不安を感じる方等が、自主的に運転免許証の取消し(全部取消し又は一部取消し)を公安委員会に申請することができる制度で、平成10年4月の道路交通法改正から開始されました。
- ②また、この制度の促進策として、平成14年6月からは、免許証を申請取消した場合等は、旧運転免許の経歴(免許証を返納した日前5年間の運転経歴)を証明する「運転経歴証明書」の交付を申請することが可能となりました。

運転経歴証明書について

- ①有効期限なし
- ②顔写真付き
- ③寸法は免許証と同じ縦5.4×横8.56cm
- ④「運転経歴証明書」の記載あり。
- ⑤銀行等において、本人確認書類として使用可能(犯収法施行規則第7条一イ)

氏名	日本花子	昭和61年 5月 1日生
住所	東京都千代田区霞が関2-1-2	
交付	令和01年 05月 07日 12345-1	
運転経歴証明書 (自動車等の運転にできません) 見本		
番号	第 012345678900 号	
二小種	平成15年04月01日	種別 大型 中型 大型 普通 小種 原付 大 中 大 特 普 引 引 特 大 中 大 特 普 引 引
他	平成17年06月01日	
三種	平成29年08月01日	
		〇〇〇〇〇 公安委員会



運転免許証自主返納サポートみえ等の概要について

運転免許証自主返納サポートみえについて

平成29年2月から、県が「運転免許証自主返納サポートみえ」推進事務局となり、自動車の運転に不安を持つ高齢運転者等の交通事故防止活動として、運転免許証を返納しやすい環境を構築するため、自主返納された方等(その家族を含む)を対象に、「交通手段の確保」や「生活支援」等各種のサポートを行う取組に賛同し、参加いただける事業所を広く募集しています。

【サポート事例の一例】

●交通手段の確保

- 1 路線バスの運賃割引(三重交通等)
- 2 タクシー運賃割引(県内各タクシー事業者)
- 3 コミュニティバスの運賃割引(県内各市町)

●生活支援

- 1 施設利用料割引(県内各温泉施設)
- 2 飲食料割引(マクドナルド、513BAKERY等)
- 3 粗品進呈(三重平安閣等)
- 4 商品割引(スギ薬局、洋服の青山等)
- 5 自動車売却時の買取額アップ(アップルオートネットワーク株式会社等)
- 6 マイカーローンの金利引下げ(株式会社百五銀行、株式会社三十三銀行等)

【サポートみえ参加事業所用ステッカー】

運転免許証自主返納サポートみえ
参加事業所

運転経歴証明書等の提示で、
特典やサービスを受けることが
できます。

三重県交通対策協議会
運転免許証自主返納サポートみえ事務局
(三重県環境生活部くらし・交通安全課内)

「運転免許証自主返納サポートみえ」のしくみ

① 運転免許の取消（全部取消）を申請し、運転免許証を返納

② 返納後、5年以内に運転経歴証明書の交付を申請
(交付手数料1,100円)

③ 運転経歴証明書の交付

③ ‘サポート事業所名・サポート内容を紹介。’

④ 運転経歴証明書の提示

① サポート事業所の参加申し込み

① ‘参加事業所用ステッカーの交付’

① “県ホームページ
(<https://www.pref.mie.lg.jp/ANZEN/HP/m0053500172.htm>) で、‘サポート事業所名・サポート内容を紹介。’
情報提供の促進。

免許センター
住所地を所管する警察署

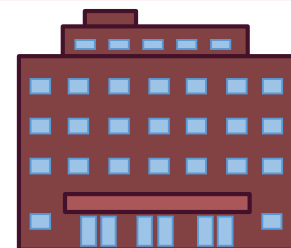
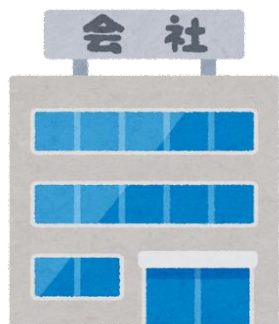
運転免許自主返納
サポートみえ推進事務局
(くらし・交通安全課内)

⑤ サポート
の提供

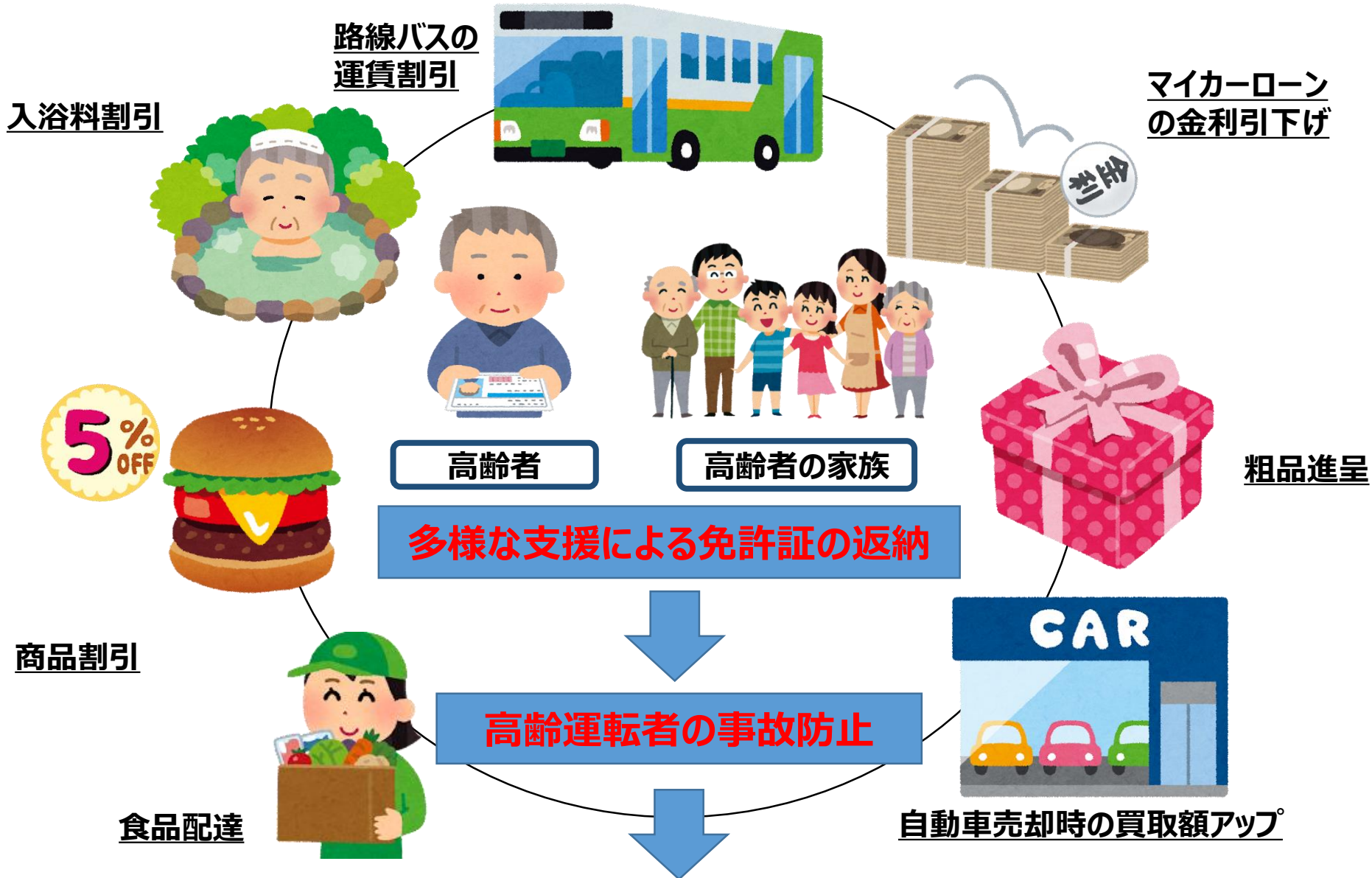
サポート事業所
(企業・小売店)

高齢者の家族

高齢者



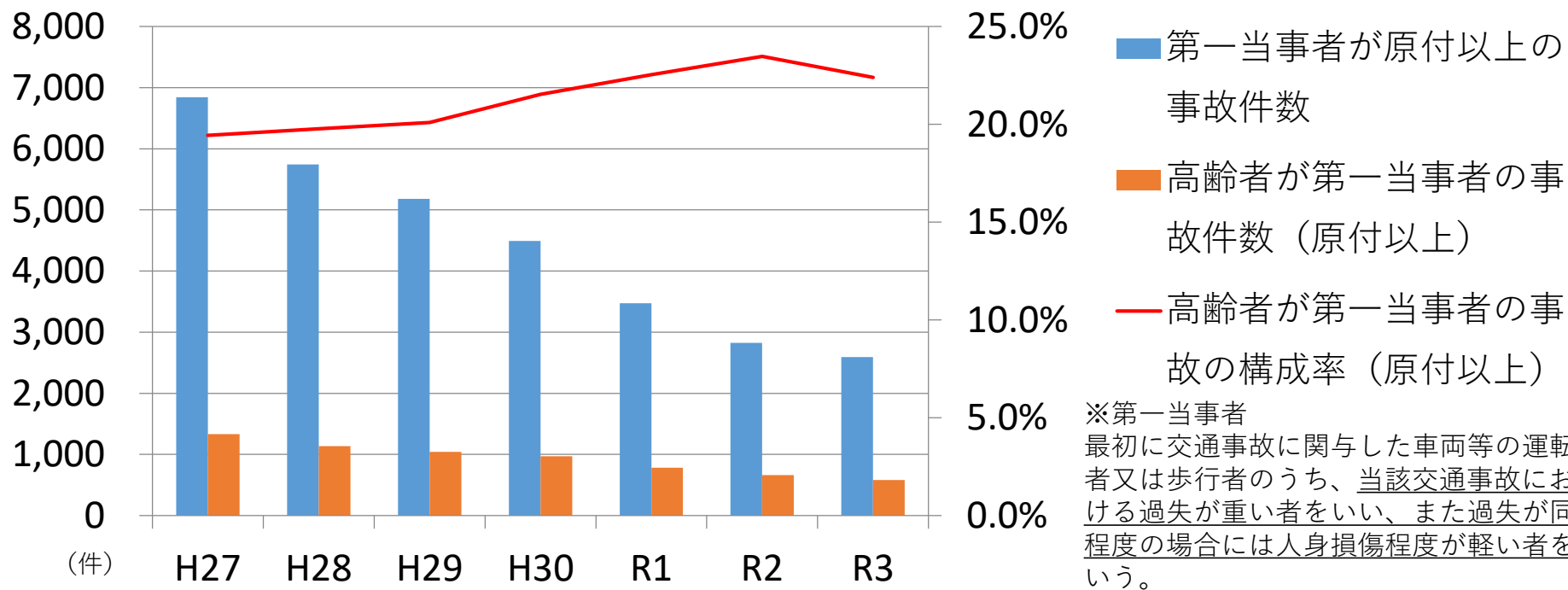
「運転免許証自主返納サポートみえ」の目指す姿



交通事故のない安全で安心な三重の実現

拡充の背景①（県内の高齢運転者の交通事故発生状況）

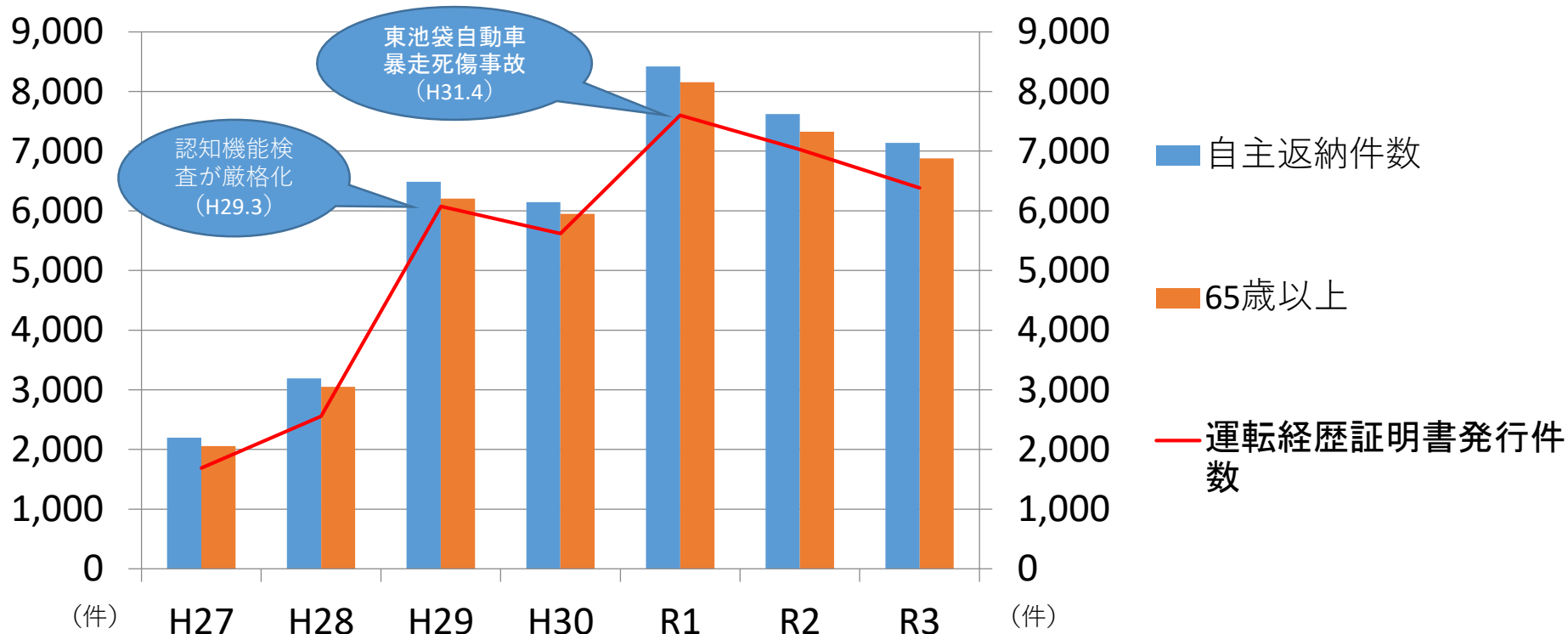
◆ 長期的に事故件数は減少しているが、高齢者の構成率(赤線)は増加傾向にある。



年	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
総件数	7,169	6,038	5,441	4,687	3,647	2,966	2,722
第一当事者が原付以上の事故件数	6,845	5,743	5,179	4,494	3,473	2,825	2,593
高齢者が第一当事者の事故(原付以上)	1,331	1,136	1,041	968	783	663	581
高齢者が第一当事者の事故の構成率(原付以上)	19.4%	19.8%	20.1%	21.5%	22.5%	23.5%	22.4%

拡充の背景②（県内の運転免許証自主返納件数）

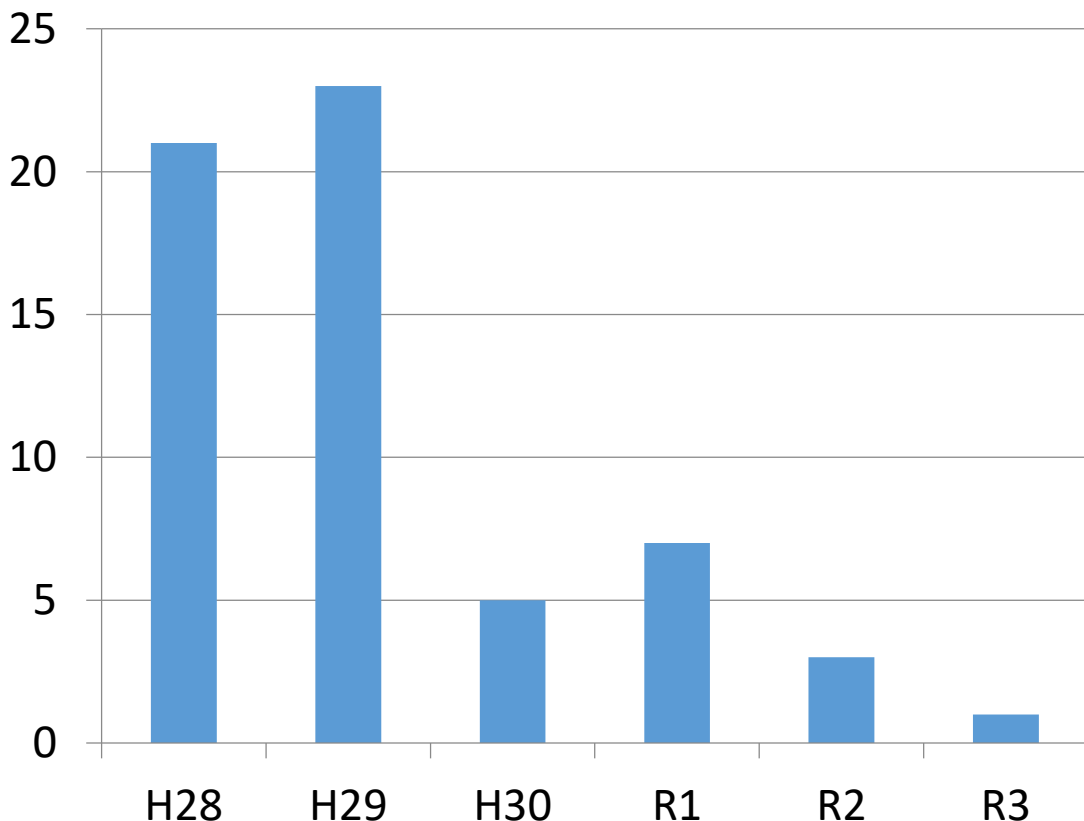
◆ 長期的に自主返納件数は増加しているが、近年(R2～3)は減少傾向にある。



年	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
自主返納件数	2,199	3,190	6,489	6,147	8,419	7,622	7,140
うち65歳以上	2,058	3,048	6,203	5,950	8,157	7,324	6,879
運転経歴証明書発行件数	1,690	2,555	6,076	5,617	7,601	7,026	6,384

拡充の背景③（サポート事業所の参加申込件数）

◆ サポート制度立ち上げ当初は参加申込件数が増加したが、近年は減少傾向にある。



■ サポート事業所の参加申し込み件数（非店舗数＝複数店舗を有する事業者からの申請は1件とカウント）

年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度
サポート事業所の参加申込件数	21	23	5	7	3	1

※年度は申し込み時点(のちに、参加を辞退した事業者を含む)

運転免許証自主返納サポートみえ参加のメリット

メリット①

運転免許証を返納した高齢者やその家族にやさしい事業者として県ホームページでPRします。

メリット②

高齢者支援に熱心な事業者としてイメージアップが期待できます。

メリット③

新規顧客、リピーターの確保につながります。

依頼事項

現状

- 交通事故に占める高齢運転者の構成割合が上昇している一方で、運転免許証の返納件数は減少傾向にある。
- サポート事業所の申し込み件数が頭打ちとなっている。

県の考え方

- 安全に車を運転できる高齢者の方には、サポカーの利用などを含め、継続して運転いただく。(安全運転寿命の延伸、サポカー限定免許等)
- ただ、少しでも運転に不安を感じる場合は、免許返納を検討いただくため、自主返納しやすい環境整備に努めていく。



依頼事項

- 自主返納された方やその家族を対象に代替交通手段の割引制度をはじめ、「買い物支援(商品割引等)」や「生活支援(金利優遇、粗品提供等)」に至るまで、免許返納者支援の内容の充実を図り、より一層、自主的に免許返納しやすい環境づくりにご協力をお願いします。

【参考】本施策とSDGs（持続可能な開発目標）との関係

SDGsの17の目標(ゴール)は、経済・社会・環境の3つの側面を一体不可分なものにとらえ、相互のつながりを深く理解し、紐解くことで、地域が取り組むべき複数の課題の同時解決をめざすものであります。こうしたSDGsの考え方は、県がめざす社会の姿である「三重県らしい、多様で、包容力ある持続可能な社会」の実現に大きく寄与するものと考えられ、交通安全に関する施策の取組を進めることが、SDGsの17の目標(ゴール)及び169のターゲットの達成にも寄与するものとも考えられます。

【17の目標(ゴール)】



【169のターゲット】

3.6 2020年までに、世界の道路交通事故による死傷者を半減させる。